

予備試験に関するアンケートへの御協力をお願い

平成26年10月26日

予備試験口述試験受験者の皆様

内閣官房法曹養成制度改革推進室

2日間にわたる口述試験、お疲れ様でした。

当推進室では、現在、法曹養成制度全般の改革を推進するための各施策を検討中ですが、その一環として、予備試験受験者の実情を把握すべく、皆様に対するアンケート調査を実施することとなりました。

つきましては、同封のアンケート用紙に記載されている各質問に対する御回答を頂きたく、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

このアンケートは無記名式であり、回答する個人を特定することを目的とするものではありませんし、口述試験の可否に影響するものではありません。口述試験の合格発表後に、返信用封筒にアンケート用紙を同封していただき、投函してくだされば結構です。返信用封筒に、あなたの住所、氏名などの個人情報に記載する必要はございません。返送期限は、11月21日（金）（消印有効）とさせていただきます。回答は任意ですが、積極的に御協力いただけると大変助かります。

アンケートの集計結果は、法曹養成制度改革顧問会議のホームページ（http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/hoso_kaikaku/）に掲載するとともに、今後の議論に役立たせていただく予定です。公表の際に、回答者が特定されることはございません。

御不明な点がございましたら、下記の連絡先に御連絡ください。

【連絡先】

内閣官房法曹養成制度改革推進室

〒100-8977 東京都千代田区霞が関1-1-1

TEL. 03-3580-3403（直通）

司法試験予備試験口述試験受験者の皆様に対するアンケート

- * 司法試験予備試験（以下「予備試験」という。）口述試験を受験したあなたのことについてお聞きします。それぞれの問いに当てはまるものを選んでください。
- * 本アンケートの複写，転用は御遠慮していただくようお願い申し上げます。

問1 年齢（平成26年12月末現在）について，以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- 1 19歳以下
- 2 20～24歳
- 3 25～29歳
- 4 30～34歳
- 5 35～39歳
- 6 40～44歳
- 7 45～49歳
- 8 50～54歳
- 9 55歳以上

問2 性別について，以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- 1 男性
- 2 女性

問3 職業について，以下から最も当てはまるものの数字を1つだけ○で囲んでください。11（その他）を選んだ方は，職業を具体的に記入してください（以下同じ。）。

- 1 大学生
- 2 法科大学院生
- 3 大学院生（法科大学院以外）
- 4 公務員
- 5 教職員
- 6 会社員
- 7 法律事務所事務員
- 8 塾教師
- 9 自営業
- 10 無職
- 11 その他（具体的に _____）

問4 最終学歴について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|----|------------------|
| 1 | 大学卒業 |
| 2 | 大学在学中 |
| 3 | 大学中退 |
| 4 | 法科大学院修了 |
| 5 | 法科大学院在学中 |
| 6 | 法科大学院中退 |
| 7 | 法科大学院以外の大学院修了 |
| 8 | 法科大学院以外の大学院在学中 |
| 9 | 法科大学院以外の大学院中退 |
| 10 | 短期大学卒業 |
| 11 | 短期大学在学中 |
| 12 | 短期大学中退 |
| 13 | 高校卒業 |
| 14 | 高校在学中 |
| 15 | 高校中退 |
| 16 | その他（具体的に _____) |

問5 予備試験の受験回数（今回の受験を含む。）について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|---|----|
| 1 | 1回 |
| 2 | 2回 |
| 3 | 3回 |
| 4 | 4回 |

問6 旧司法試験の受験の有無について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 旧司法試験を受験したことがある |
| 2 | 旧司法試験を受験したことがない |

問7 問4（最終学歴）で2（大学在学中）、5（法科大学院在学中）と回答された方は、在籍学年（平成26年12月末現在）を教えてください。

大学	_____	年次在籍	
法科大学院	未修 _____	年次在籍	既修者は、1年目を2年次、 2年目を3年次とします。
	既修 _____	年次在籍	

問8 問4（最終学歴）で2（大学在学中）と回答された方は、学部（平成26年12月末現在）について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。2を選んだ方は、学部名を記入してください。

- | |
|---|
| 1 法学部（法学系学部を含む）
2 法学部以外（具体的に _____ 学部） |
|---|

問9 問4（最終学歴）で2（大学在学中）と回答された方にお聞きします。以下の(1)から(6)の問いにお答えください。

(1) 大学在学中に予備試験を受験した理由について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（4つまで複数回答可）。

- | |
|--|
| 1 経済的余裕がなく法科大学院に進学できないため
2 経済的に法科大学院に進学することは可能であるが、経済的負担を少しでも軽減するため
3 少しでも早く法曹資格を取得し、実務に就くため
4 法曹としての能力を身につけるためには、必ずしも法科大学院で学ぶ必要はないと考えているため
5 司法試験に合格するためには、法科大学院で多くの科目を学ぶよりも、予備試験対策を行う方が効率的であると考えているため
6 法科大学院で学んだとしても、司法試験に合格できるか不安であると考えているため
7 法曹を目指したいが、自分に適性があるか見極めるため
8 自分の実力を試すため
9 予備試験に合格しておいた方が就職等の面で有利だと考えているため
10 仮に合格できなくても、良い法科大学院に進学するための力を付けるのに役立つと考えているため
11 自分の周囲の受験仲間が予備試験を受験しているため
12 その他（具体的に _____ ） |
|--|

(2) 大学在学中に予備試験に合格した場合、法科大学院に進学する予定がありますか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | |
|--|
| 1 進学するつもりである
2 進学しないつもりである
3 わからない |
|--|

- (3) 仮に、大学在学中に予備試験に合格しなかった場合、法科大学院に進学する予定がありますか。また、予備試験の受験を続ける予定がありますか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 法科大学院に進学し、予備試験の受験も続けるつもりである |
| 2 | 法科大学院に進学し、予備試験の受験はしないつもりである |
| 3 | 法科大学院には進学せず、予備試験の受験は続けるつもりである |
| 4 | 法科大学院には進学せず、予備試験の受験もしないつもりである |
| 5 | わからない |

- (4) 予備試験を受験するために、どのような方法で勉強しましたか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 大学の講義を聞いて勉強した |
| 2 | 予備校の講座を利用した |
| 3 | 予備校の模擬試験を利用した |
| 4 | 自学自習 |
| 5 | その他（具体的に _____ ） |

- (5) 予備試験を受験するための勉強にかかった総費用（予備校の受講料、教材費等。予備試験を複数回受験された場合は、その総額。ただし、大学の授業料を除く。）について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|---|----------------|
| 1 | 50万円未満 |
| 2 | 50万円以上100万円未満 |
| 3 | 100万円以上200万円未満 |
| 4 | 200万円以上300万円未満 |
| 5 | 300万円以上400万円未満 |
| 6 | 400万円以上500万円未満 |
| 7 | 500万円以上 |
| 8 | わからない |

- (6) (5)で回答された費用を支払うための金銭は、どのようにして工面したのですか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 保護者・親族に出してもらった |
| 2 | 自分で働いて稼いだ |
| 3 | 借入れ（奨学金を含む。） |
| 4 | その他（具体的に _____ ） |

問10 問4（最終学歴）で5（法科大学院在学中）と回答された方にお聞きします。
以下の(1)から(8)の問いにお答えください。

(1) 法科大学院在学中に予備試験を受験した理由について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（4つまで複数回答可）。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 経済的余裕がなく法科大学院に通い続けられないため 2 経済的に法科大学院に通い続けることは可能であるが、少しでも経済的負担を軽減するため 3 少しでも早く法曹資格を取得し、実務に就くため 4 法曹としての能力を身につけるためには、必ずしも法科大学院を修了する必要はないと考えているため 5 司法試験に合格するためには、法科大学院で多くの科目を学ぶよりも、予備試験対策を行う方が効率的であると考えているため 6 法科大学院で学んだとしても、司法試験に合格できるか不安であると考えているため 7 自分の実力を試すため 8 予備試験に合格しておいた方が就職等の面で有利だと考えているため 9 自分の周囲の受験仲間が予備試験を受験しているため 10 司法試験を受験する前に試験の雰囲気等に慣れるため 11 その他（具体的に) |
|--|

(2) 法科大学院在学中に予備試験に合格した場合、法科大学院を中途退学又は休学することを考えていますか。以下から最も当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 予備試験に合格した段階で中途退学するつもりである 2 予備試験に合格した段階で休学するつもりである 3 予備試験に合格した段階で中途退学も休学もするつもりはないが、その後司法試験に合格したら中途退学するつもりである 4 予備試験に合格した段階で中途退学も休学もするつもりはないが、その後司法試験に合格したら休学するつもりである 5 予備試験に合格したとしても、その後の司法試験の合否にかかわらず、中途退学も休学もせずに修了するつもりである 6 わからない |
|--|

- (3) 大学在学中に予備試験を受験した経験はありますか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- 1 ある
2 ない

- (4) (3)で1（ある）と回答された方にお聞きします。法科大学院に進学した理由は何ですか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（3つまで複数回答可）。

- 1 法科大学院の教育を受けることが有益と考えたため
2 予備試験に合格しなかった場合に、司法試験の受験資格を得るため
3 学生の身分を得るため
4 法科大学院の施設（自習室、図書室等）を利用するため
5 その他（具体的に)

- (5) 予備試験を受験するために、どのような方法で勉強しましたか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

- 1 大学・法科大学院の講義を聞いて勉強した
2 予備校の講座を利用した
3 予備校の模擬試験を利用した
4 自学自習
5 その他（具体的に)

- (6) 予備試験を受験するための勉強にかかった総費用（法科大学院の授業料，予備校の受講料，教材費等。予備試験を複数回受験された場合は，その総額。ただし，大学の授業料を除く。）について，以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- 1 50万円未満
2 50万円以上100万円未満
3 100万円以上200万円未満
4 200万円以上300万円未満
5 300万円以上400万円未満
6 400万円以上500万円未満
7 500万円以上
8 わからない

- (7) (6)で回答された費用を支払うための金銭は、どのようにして工面したものでですか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

- | | |
|---|---|
| 1 保護者・親族に出してもらった
2 自分で働いて稼いだ
3 借入れ（奨学金を含む。）
4 その他（具体的に |) |
|---|---|

- (8) 予備試験の受験に、法科大学院で受けている教育が役立ちましたか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。1を選んだ方は、どの点が役に立ったのか、具体的に記入してください。

- | | |
|-------------------|---|
| 1 役に立った
┌ 具体的に |) |
| 2 役に立たなかった | |
| 3 どちらともいえない | |

問11 問4（最終学歴）で4（法科大学院修了）と回答された方にお聞きします。以下の(1)から(2)の問いにお答えください。

- (1) 法科大学院修了資格での司法試験受験経験について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。3を選んだ方は、司法試験受験資格を有しているにもかかわらず今回の予備試験を受験した理由を具体的に記入してください。

- | | |
|---|---|
| 1 受験経験なし
2 受験経験があり、既に受験資格を喪失した
3 受験経験があり、まだ受験資格を有している
┌ 理由 |) |
|---|---|

- (2) 予備試験の受験に、法科大学院で受けた教育が役立ちましたか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。1を選んだ方は、どの点が役に立ったのか、具体的に記入してください。

- | | |
|-------------------|---|
| 1 役に立った
┌ 具体的に |) |
| 2 役に立たなかった | |
| 3 どちらともいえない | |

問12 問3（職業）で1（大学生）、2（法科大学院生）以外を選択された方にお聞きします。以下の(1)から(5)の問いにお答えください。

(1) 予備試験を受験した理由について、以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（4つまで複数回答可）。6を選んだ方は、法科大学院に通うことができない具体的な事情を記入してください。

1	経済的余裕がなく法科大学院に進学できないため
2	経済的に法科大学院に進学することは可能であるが、少しでも経済的負担を軽減するため
3	時間的余裕がなく法科大学院に進学できないため
4	時間的に法科大学院に進学することは可能であるが、少しでも時間的負担を軽減するため
5	自宅から通える範囲に法科大学院がないため
6	1～5以外の事情により法科大学院に通うことができないため
	〔具体的な事情〕
7	法曹としての能力を身につけるためには、必ずしも法科大学院で学ぶ必要はないと考えているため
8	司法試験に合格するためには、法科大学院で多くの科目を学ぶよりも、予備試験対策を行う方が効率的であると考えているため
9	法科大学院で学んだとしても、司法試験に合格できるか不安であると考えているため
10	自分の周囲の受験仲間が予備試験を受験しているため
11	その他（具体的に)

(2) 予備試験を受験するために、どのような方法で勉強しましたか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

1	予備校の講座を利用した
2	予備校の模擬試験を利用した
3	自学自習
4	その他（具体的に)

- (3) 予備試験を受験するための勉強にかかった総費用（法科大学院の授業料，予備校の受講料，教材費等。予備試験を複数回受験された場合は，その総額。ただし，大学の授業料を除く。）は，概ねいくらくらいですか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。

- | | |
|---|----------------|
| 1 | 50万円未満 |
| 2 | 50万円以上100万円未満 |
| 3 | 100万円以上200万円未満 |
| 4 | 200万円以上300万円未満 |
| 5 | 300万円以上400万円未満 |
| 6 | 400万円以上500万円未満 |
| 7 | 500万円以上 |
| 8 | わからない |

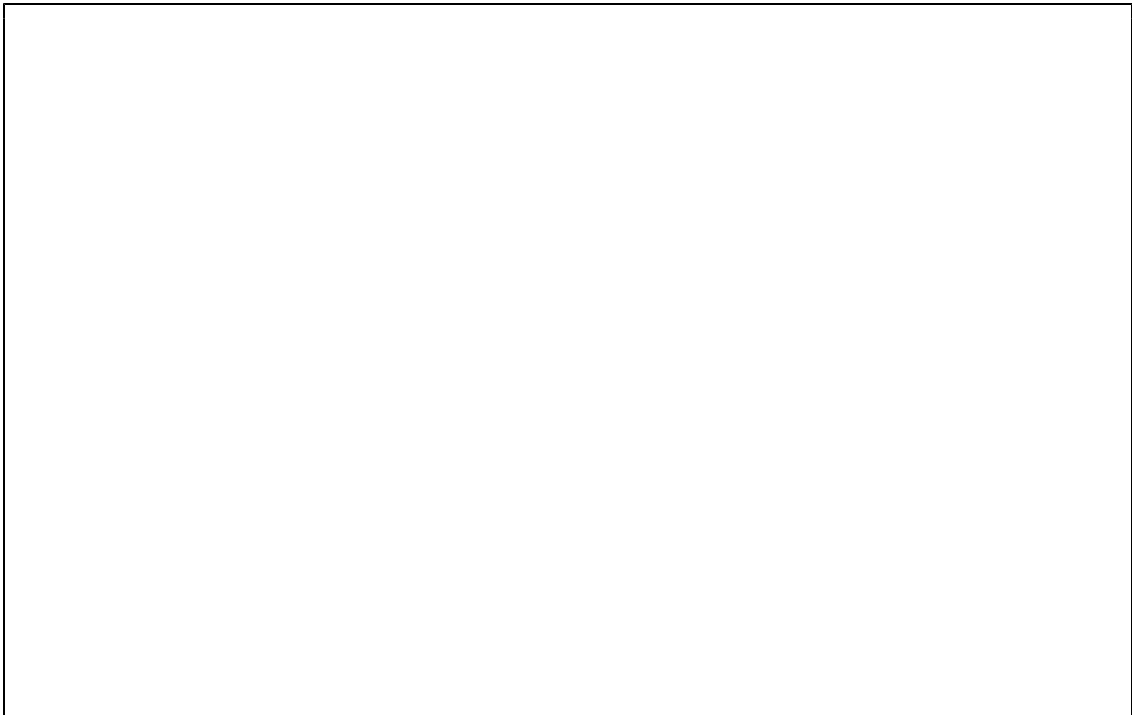
- (4) (3)で回答された費用を支払うための金銭は，どのようにして工面したのですか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください（複数回答可）。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 保護者・親族に出してもらった |
| 2 | 自分で働いて稼いだ |
| 3 | 借入れ（奨学金を含む。） |
| 4 | その他（具体的に _____ ） |

- (5) 勤務先等において，契約書案の作成，裁判手続において提出する書面案の作成や法令の立案等の法律関係事務に従事した経験がありますか。以下から当てはまるものの数字を○で囲んでください。1を選んだ方は，職務内容・従事年数（合計）を教えてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 法律関係事務に従事した経験がある
職務内容 _____
従事年数（合計 _____ 年） |
| 2 | 法律関係事務に従事した経験がない |

問13 予備試験制度を含む法曹養成制度の在り方についての御意見がございましたら、御自由に記入してください。



アンケートは以上です。お疲れのところ、御協力ありがとうございました。